

第15回  
定期大会  
特別号

# 台東新聞

発 行 集 宣	責 任 委 員 宣	任 長 任 部
東 台	京 働 東	掃 合 部

THE TAITO NEWS

2018年7月27日  
第39号

## 第15回台東支部定期大会 開催！



**組合員一致団結の共闘を！**

2018年6月23日(土)  
第15回支部定期大会において、引き続き執行委員長の任を託めます染谷です。

2018年6月23日(土) 於：清川分室会議室

6月29日、与党は、参議院本会議で、長時間労働を助長し過労死を促進する高度プロフェッショナル制度（高プロ）の創設を含む「働き方改革」関連法案の採決を、働く者や過労死遺族の反対を押し切って強行しました。「働き方改革」関連法案は、性質の違う8法案が一括法案とされたこともあり、論点は多岐に亘り、細部の論議は全く深まっていません。

また、東日本大震災後の2011年12月から定期検査で停止中だった玄海原発4号機を約6年半ぶりに再稼働しました。住民の安全や避難に対する不安をないがしろにしたまま再稼働を強行しました。

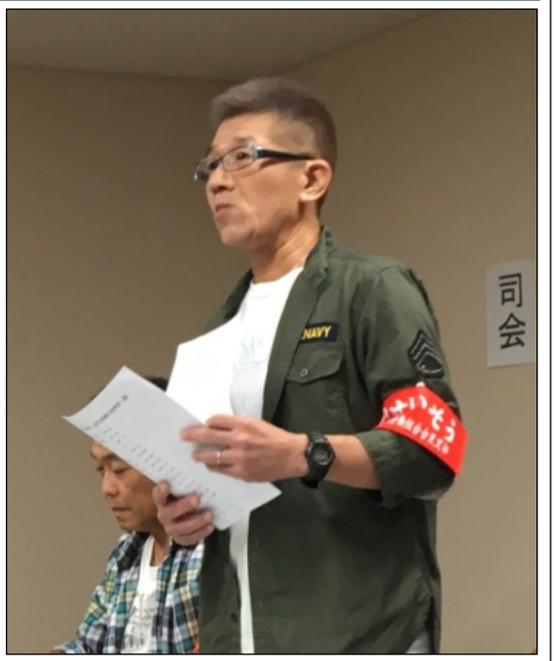
更には、憲法9条を改憲し戦争のできる国づくりへ推し進めています。

こうした安倍政権の暴走を止め、憲法の理念が生かされた社会の実現を目指すなければなりません。

私たちが担う清掃事業はごみの減量・資源化促進、地域コミュニケーションの変化による集積所問題、不適正物搬入問題、高齢者への

対応、災害時のごみ問題等課題は時代と共に増大しています。公務公共サービスである清掃事業の質の低下は、安全で衛生的な住民生活を脅かすこととなります。あらためて良質な公共サービスの提供と清掃事業を担う全ての労働者の労働条件を向上させる運動を強化しなければなりません。

人員については、この間欠員状態が続いています。新規採用については、2012年10月1日に9名の採用が最後となっています。本来であれば、欠員分は正規職員で補充をさせなければなりません。本部指令のもと支部として正規職員採用に関わる申し入れをこの



間台東区長に対して行っています。当局からは厳しい答えの繰り返しですが、その答えを跳ね返し、正規職員採用に向けて引き続きの闘いの強化をしていきます。私たちが台東支部は、昨年同様組合員の「生命と権利、生活」を守る為、本部指令・地連活動・支部での活動を積極的に取り組みます。そして、要求実現・新規採用獲得に向け全力で闘っていくには、全組合員の団結が重要になります。引き続き組合員皆様のご協力をお願いをして挨拶とします。共に頑張りましょう。

執行委員長  
染谷智之

東京清掃労働組合  
中央副委員長  
**多田修一郎**

本日は第15回の台東支部の定期大会、本当におめでとございます。

私は今年の3月の定期大会から、新たに副委員長と

# 来賓挨拶

いうことでお仕事をさせて頂いております、多田と申します。出身は江戸川支部になります。本来でしたら染委員長がみえて御挨拶ということになるんですけども、今日はたまたま第一地連と、この台東支部を含めて3支部で、定期大会が行われております。

それぞれ、役割分担という事で、私につきましては台東支部の担当常任でもありますので、一番慣れな私が御挨拶ということで何っておりますので、どうかご容赦頂ければ、というふうに思います。まずはですね、先月組織



集会が行われました。この間の大会の中で組織財政方針について、しっかりと議論をして総括を出していくんだという事で、前回の大会では総括に向けての視点とということ皆さんにご確認を頂いたというところで、それを基に各支部・地連単位で様々な議論が行われてきたことと、というふうに思っております。

その第一的な集約の場として先月、組織集会が開かれまして、皆様からも様々本部に対して厳しいご意見であるとか、各支部が困っている状況なんかもあるという本部の方に挙げて頂きました。こうした内容をしっかりと受け止めながら、次の大会に向けては本部としての

のしっかりとした総括を出していきたいというふうに考えております。まだまだ時間ありますので、是非そういった部分では本部に対する要望、支部で困っている事、それぞれ、鈴木中執もいらっしゃいますので、本部の方にしっかりと挙げて頂ければ、というふうに思っているところです。

私の方からは、この間の取り組み、何点かご紹介をしながら挨拶とさせていただきます。中執ならばに中央委員の方からもこの間ご報告があったかと思えますけれども、昨年の10月23日、東京都の区政課の方で、総務省からの指摘事項という事で、一定程度その賃金に関

わる部分で、毎年指摘事項ということでも出されるんですけども、今年に関しては、近年、清掃を中心に採用が増えていると、で、今後も退職不補充を基本としてと云々かんぬんという文書が出されたんですね。この、清掃をはじめとしたということ、清掃を名指してこういった指摘事項が出されるという事は初めてであります。

そういった意味では東京都清掃としては、23区の清掃と言えは我々東京清掃しかありませんから、これちょっと問題だろうという事で、自治労を通して総務省の方に、この文を問い質してももらいました。自治労としても、毎年総務省交渉を行われているわけですから、そういった中で総務省に対しては、各地方公共団体に採用を是正するような物言いはしてないんだらうなという事を再三言ってきて、総務省の方でもそういった回答をしてきたところなんです。

いるところですよ。いずれにしましても、そうした自治労、我々そういった産別に入って、自治労があるから総務省と交渉ができる、また組織内の議員がいるから、そういった踏み込んだ話も聞けると、いう事もここで明らかになったのかな、というふうに思っております。

来年の参議院選では、相原久美子参議院議員に代わりまして、新たに岸まきこさんという方が参議院選に出馬をされる予定になっております。そういった意味ではそのへんの政治闘争についても是非皆さんで協力も頂きながら、更なる東京清掃の発展の為に皆さんと協力しながら頑張りたいなというふうに考えているところです。

簡単な報告で大変雑駁（ざつぱく）で申し訳ないんですけども、私の方からはこれで挨拶と代えさせて頂きたいというふうに思います。

第15回定期大会が成功裏に終わる事を祈念しまして挨拶とさせていただきます。共に頑張りましょう！

東京清掃労働組合  
第二地連 議長

金子寿夫

ただいまご紹介を頂きました、第一地連で議長をやっております金子と申します。まずは第15回の台東支部の定期大会、おめでとうございます。

この間ですね、台東支部におきましては、地連活動においては、旬の言葉で言うのですね、「ハンパなく」いろいろとお手伝いをして頂いて大変ありがとうございます。

今、染谷委員長の方から挨拶の中でありましたけれども、各戸収集始まって2年と、いうことをお聞き



しました。で今、あの、途中ちよつと歩いてきたんですけど、周りがちつともこみが散乱していない、非常にきれいな町並みというところで、台東区、いわゆるその今、外国人の観光客の方々が京都とか大阪が、いるんですけども今、東京の中では台東区がナンバーワンというふう聞いております。いわゆるアメ横、それから浅草をはじめ、谷中の宿泊施設なんか非常に外国人の方に人気があると、まあ、昭和の色が残る谷中でありますとか、世界の誇る合羽橋の商店街というふうなことで、非常に観光客の方について、おもてなしの心を含めた町並みという事が現れているのかなと思ってお

ります。その反面やはり新規採用については9名を最後に抑制されているという状況の中で苦しい胸の内も話されました。いわゆる不足分については非常勤ないしアルバイトという形でやっているという中で、やはりこれから観光都市台東区というのは一つのブランドであるというふうに思います。

そういう意味ではきちつと職員がその中に入って街の美化、そういったものを努める事によって世界に発信する都市、台東区になるのではないかなというふうな思っております。そういう意味では、今後ですね、地連内、新規採用を取れない、文京区につきましては7年連続ということでは新規採用をとっている訳でありますけれども、依然ですね、北、それから荒川については完全区移管以降一人も取れていないという状況の中で、今後地連の中でもいろいろな意味で情報を共有しながら、新規採用獲得に向け、そして清掃事業の今後の継続、そういった安定的な継続を目指して頑張っ

ていきたいと思えます。

私もあと、残り2年というところで、今日代議員にいらしている小丸さんと同い年でありますけども、そういう意味で残りわずかでありますけどもですね、地連の中でも一生懸命頑張りたいと思えます。

地連活動に今後ともですね、協力していただきたいというお願いと共に、今回の台東支部の定期大会が成功裏に終わる事をお願いを申し上げて挨拶と代えたいと思えます。宜しくお願ひします。

台東区職員労働組合  
執行委員長

東坊城敦代

台東区職労執行委員長の東坊城です。本日は定期大会の開催おめでとうございます。

私も区内に住んでおりますが、今日は雨のために自転車が使えない事をすっかり忘れておりました、実は慌てて駆け込むような形になってしまいましたけれども、そのような雨の中でも皆さん区内のごみ収集作業、

ご尽力頂きまして本当にありがとうございます。区民の一人としても御礼を申し上げます。先のご報告の中で、行政系人事制度の改革がありました。それは、現在係長職のなり手がいないよというところで、係長職を増やすということが大前提の上での改革だった訳なんですけども、それが蓋を開けてみれば、係長とか主任主事、元の主任主事から主事の方に降りてしまった方が、台東区の中では25%います。

近隣区を見ますと、およそ90%が主任主事に残っていますので、台東区その降り方は本当に異様である。それはトップ陣連もかなり真摯に受けとめてはいるようなんですけども、やはりそういった中で、働き方を考えなければいけない。一人の職員に負担がかかってくるような働き方はいけない、と思っております。

そういった中では私も保育園出身なんですけれども、保育園から現業職員が消えている中で、普段でしたら用務さん等がやっているクレーターの清掃ですとか、そういったものまで、保育をし

ながら保育士がやればいいじゃないかというところになっていきます。現在、保育士は全国的に足りないよというところで、採用はしているものの、やはりそれが満たない状態、ということになっていまして、本当に大切にされるべき専門職ではあるんですけども扱いは非常に軽いと、いうところに憤りを持っています。

そうした中では、やはり清掃さんのみならず、現業職というのは区に無くてはならない大切な職だと思っておりますので、先日も清掃労組さんと合同で申し入れ、お願いいたしますか、させていたいていますけれども、そういった所で、お



互いに一致する点では今後も合同で力を合わせてやっていきたいと思っております。

今後のより強固な連帯をお願い致しまして、私からの挨拶とさせていただきます。

### 退任挨拶 江森正二さん



第15回定期大会で退任することになりました。

第14回定期大会まで執行委員長、また副執行委員長として任務を担えたのは、全組合員のご理解と協力のお陰だと思ひ感謝しています。

今後は定年退職しますが、退職不補充に反対し必ず新規採用を勝ち取るために、全組合員団結して頑張っていきましょう！

## 台東支部 青年部 定期大会開催！

- ◆ 平成30年7月21日(土)16:00
- ◆ 今戸本庁舎 2階会議室

今年度も青年部の活動に、皆様の更なるご支援とご協力を、宜しくお願いします！

<p>【支部役員体制】</p> <p>執行委員長 染谷 智之</p> <p>副執行委員長 橘 均</p> <p>植村 純</p> <p>鈴木 信生</p> <p>(新任) 宇佐美浩一</p> <p>書記長 原田 輝高</p> <p>書記次長 長峰 顕史</p> <p>財政部長 藤田 周平</p> <p>執行委員 鈴木 亨</p> <p>金子 岳人</p> <p>片岡 良亮</p> <p>黒河内 昭</p> <p>中尾 知央</p> <p>小林 知巳</p> <p>佐藤 元治</p> <p>大木 敏裕</p>	<p>【青年部】</p> <p>部長 松井 順平</p> <p>書記長 瀧澤 幸広</p> <p>計 松井 順平</p>	<p>【担当中央執行委員】</p> <p>鈴木 信生</p>	<p>【第二地連役員】</p> <p>事務局長 原田 輝高</p> <p>会 計 植村 純</p> <p>常任委員 宇佐美浩一</p> <p>片岡 良亮</p> <p>小林 知巳</p>
--	--	--------------------------------	---

### あしあと

〜奥浅草の巻〜

最近、奥浅草（言問通りの北側地域、鬼平犯科帳などの舞台でもある）の名所を紹介した掲示板をよく見かけます。



その中で、清川車庫のすぐそばに「平賀源内」の墓所があります。源内は江戸中期の蘭学者・地質学者・医者・発明家などで知られ、有名なエレキテル（摩擦起電機）の復元制作や、夏ハテにうなぎを食する事をすすめ、また、テレビの時代劇にも登場していました。

奇想天外に生きた方で、勘違いから殺傷事件を起こし牢内で破傷風により獄死した（享年52歳）とか、人生のあしあとを窺います。



今年の夏は猛暑になるそう、値段は張るけど鰻を食べて乗り切りましょう。

(Aモリ)